

# 「家がいいね」 第202号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2021.3.1



生活を飾ることも、必要なことです。

効率を第一にして、しかも断捨離を推奨する世になり、雛飾りを自宅で見られなくなりましたが、お父さんの遺影が隣で笑っている光景のお宅です。手間が掛かるうとも娘さんの幸せを祈り準備し片付けた日も遠くなり、成人後、何十年ぶりとか。

あかりをつけますよ ぼんぼりに  
お花をあげましょ 桃の花  
五人ばやしの 笛太鼓  
今日はたのしい ひなまつり

お内裏様(だいらさま)と おひな様  
二人ならんで すまし顔  
お嫁にいらした 姉様に  
よく似た官女の 白い顔

金のびょうぶに うつる灯(ひ)を  
かすかにゆする 春の風  
すこし白酒 めされたか  
あかいお顔の 右大臣

着物をきかえて 帯しめて  
今日はわたしも はれ姿  
春のやよいの このよき日  
なにによりうれしい ひなまつり

「うれしいひな祭り」1935年(昭和10年)  
サトウハチロー作詞、河村光陽作曲

感染隔離まがいで、やりすぎでは。



コロナ感染が身近に出た場合濃厚接触者でもないのに感染者と同等扱いをされる例を聞きました。検査しないまま職場や家から離され長期生活させるのは理不尽と思います。不審の疑いを何重にも広げず、PCR検査を迅速にして、生活や仕事のリズムを取り戻すことを優先すべきでしょう。かかりつけ医から紹介検査をする方法は、もう確実なルートになっています。

海、山、自然は広々しているのにね

鳥羽の島を眺望する山の神社には梅も咲きました。下は軒を連ねる街並み。島の路地は狭さひとしおでしょう。他人への労わりと、適切な距離をとらないと苦しいと感じます。つい街が過疎になるのは人の心と無縁ではないように、想像します。見えない世界のことながら。

休診のお願い

3月22日(月) 臨時休診します。  
よろしくご了承をお願いします。



自宅での人生を  
最期まで支援します

〒516-0805  
三重県伊勢市御薊町高向 927  
電話 0596-20-8104  
ファクス 0596-20-8105  
メール [homecare@kr.tcp-ip.or.jp](mailto:homecare@kr.tcp-ip.or.jp)  
<http://isezaitaku.com>



→バックナンバー閲覧可